

「らんらんプロジェクト'21」 実施報告書

プロジェクトの名称 発達障害の映画を観る会 映画無料上映会プロジェクト 2021
代表者 学科（専攻） 応用理化学系学科
学年 4年
氏名 古川桃子

実施時期 準備期間 2021年10月27日(水)～2022年1月19日(水) 上映会 2022年1月22日(土) (開催中止)
実施概要 発達障害の映画を観る会は、発達障害について扱った映画の無料上映会を開催することで、発達障害に関する知識を学内外に広く発信し、少しでも良い社会を築くきっかけをすることを目的とした団体です。本年度は主に学生3名、教員1名、社会人5名で活動し、隔週での会議開催、宣伝や備品準備などを行っていました。 上映会の日時は2022年1月22日(土)、場所は室蘭工業大学学生会館内の多目的ホールで行う予定でした。二部制でそれぞれの定員は50人、上映作品には一部でドキュメンタリー映画、二部では実話をもとにした創作映画を選定しました。上映は事前予約制で、入場者の消毒や検温、座席の間隔、換気など新型コロナウイルスの感染対策を十分に行ったうえでの実施予定でした。
進捗状況・実施結果 上映作品を今村彩子監督の『友達やめた。』とヤコブ・ゴールドヴァッサー監督の『靴ひも』の二つに決定し、それぞれの配給元である Studio AYA と株式会社シネマ雄に自主上映の申し込みをしました。どちらからも上映許可が下りたため、上映会の約1週間前に上映用のDVDを貸していただきました。 宣伝活動については、作成したポスターを大学構内2か所、チラシを室蘭・登別の公共施設など約15か所に配布しました。また、室蘭民報社と北海道新聞社(室蘭胆振地方)から学生2名が取材を受け、上映会への思い、来場される方へのメッセージ、上映会の概要、上映作品の紹介を行いました。さらに、2022年1月18日に室蘭市を中心とした地域のラジオ放送局であるFMびゅーの「オレンジ」という番組に学生2名が出演し、発達障害の映画を観る会の目的、上映会の概要、上映作品の紹介を行いました。
作業完了予定・実施効果 本上映会は2022年1月20日に室蘭工業大学行動指針(BCP)がレベル2となり、課外活動が全面禁止されたことに伴い、中止を決定しました。21日までに上映会ホームページや室蘭民報、北海道新聞での中止掲載、予約された方への連絡、ラジオでの連絡を完了し、当日(22日)も学生会館に上映会メンバーが学生会館に待機し来場された方への中止報告を行いました。24日までに各映画の配給元と相談し、DVDの返却を行いました。 今年度は上記の活動をもって終了とし、課外活動の再開後も活動予定はありません。
その他特筆すべき点 映画の上映料についてですが、『友達やめた。』と『靴ひも』ともに50,000円+税の予定でしたが、今回の上映中止の事情を配給元に説明したところ、料金はDVDの返送料のみで良いとの返答をいただきました。そのため、本年度の活動に映画の上映料はかかっていません。返送料など詳しくは送付した映画会収支の資料でご確認お願い致します。

※記入欄が不足の場合は、適宜の用紙に記載して添付してください。様式はデータ(word)でもお渡しできます。

※令和4年2月末日までに、学務課学生支援係に提出願います。また、同時にHP等掲載原稿をデータで別途提出願います。